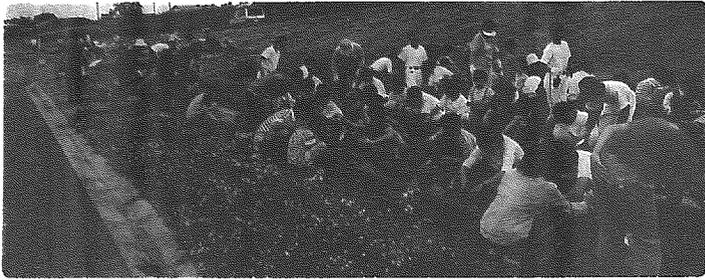


# 「小須戸町」に寄せるそれぞれの想い

## 須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館  
〒956-0101  
新潟県中蒲原郡小須戸町  
大字小須戸117番地  
TEL (0250) 38-2234  
FAX (0250) 38-3041  
編集 公民館報編集委員会



さわやかな町、花と緑の町に…(スポーツ少年団の花魁えボランティア)



矢代田十一  
季軍さん

### 「僕にとって小須戸町は」

今回は「外国からはるばる働きに来ている方」、「以前、生活されていた方」、「小須戸町で生まれ育った方」の三人の皆さんから、日頃考えている小須戸町の印象について抱いている想いを投稿してもらいました。  
これらをお読みになり、普段のあわただしさで気付かない、小須戸町の新しい魅力に納得したり、もっと別な魅力があるということをご再認識するきっかけにしていただければ幸いです。

小須戸町に居住して早くも六年経つ。長男と長女ともにここで生まれ、今は家族四人で暮らしている。  
僕の生まれた故里は中国の北京だ。歴史が長く、数多く遺跡がある。今、人々が二〇〇八年オリンピック開催のため準備の最中だ。町全体が大きく変わろうとしている。対照的に、ここ小須戸町は別世界だ。辺り一面の緑、都会の喧騒が遠い。耳をすませば、きつとどこかから風の音と鳥のなき声が聞こえてくるはず。  
人々は笑顔があふれ、親切かつ友好的だ。ここでの生活が安静、愉快なのだ。こんな小須戸の自然、人情が好き。休日に家族全員がよく「花の湯館」を利用している。子どもたちは温泉が大好きだ。「パパ、今度いつ温泉いくの。」と長男が楽しそうに顔を言う。妻が毎日子どもたちの世話と家事をしている。これは中国の女性にとって不思議な事だ。

中国では、夫婦ともに仕事をもち、家事も双方で分担するのだ。「不満と言え、周りが静か過ぎるのが寂しい。」と彼女の口からこぼれる。住めば都、小須戸町は僕たちにとって第二の故里だ。できれば、これからずっと…

### ちよこつと一言 (172)

私が小須戸町に移り住んで早いもので、一年の月日が流れました。住民になり感じたことは、住民の人がとても元気が良く、明るい人が多いのに驚きました。私が犬の散歩をしていると、見知らぬ人や小さな子どもも元氣よく挨拶してくれます。そんな時は、すがすがしい気持ちになります。

新栄町五  
本間久晴さん



### 「小須戸町を離れて」



新発田市在住  
高山雄一さん

小須戸町を離れて、六年の月日が流れました。平成五年四月から、平成八年三月までの三年間、小須戸小学校の教諭としてお世話になりました。学校に程近い教員住宅に住み、町のスポーツ少年団で子どもたちにバレーボールを指導させていただき、美しい花と緑に囲まれて楽しく生活しておりました。  
小須戸小学校には、新採用教員として赴任しましたので、教員生活の土台を作ってくれた町です。今の自分に大きな影響を残してくれました。今年で教職十年目になります。



中央町二  
鈴木圭太郎さん

### 「ちよつとつれい小須戸町の話」

「コソドって名前は知ってるけど、どこにあるの?」少し残念に思い教えてあげます。逆にうれしい事もたくさんあります。風呂よかったよ。あのおいしいケーキ屋さんどこにあるの。家具屋の社長さんコソドの人なんだってね。ボケの会場どこですか。植木屋さん多いね。武道強いよ。他にも活躍している人、ち

現代社会では、人と人とのつながりが希薄になりコミュニケーションが取りにくくなっているようです。人がコミュニケーションをとるのに一番大切な「挨拶」ができるということは、町の大きな財産ではないでしょうか。  
私もこれからはずっと住む町です。明くる元氣な町づくりに参加していきたいです。

◎横水分館運動会  
日時 七月二十日(土)午前九時  
会場 旧横水保育園グラウンド  
※雨天時は町民体育館で開催  
◎小須戸分館アニメ親子映画会  
日時 八月十二日(月)午後七時半  
会場 公民館三階ホール  
◎スポーツ大会結果  
第十五回小須戸町内剣道大会  
兼選抜杯争奪剣道大会  
(五月十八日・小須戸中学校体育館)  
結果は次の通り(敬称略)  
○小学生四年生以下の部  
一位 高野樹新三 二位 加藤仁蔵三  
三位 竹若光(光) 四位 加藤仁蔵三  
○小学生高学年の部  
一位 渡辺拓新三 二位 横山聖子水由  
三位 中野小向 四位 高野大樹新三  
○中学生男子の部  
一位 田澤千佳(新) 二位 佐藤健雄  
三位 高野樹新三 四位 西村英保(新) 五位 西村英保(新)  
○中学生男子の部  
一位 陸 隼人(新) 二位 梶野新三  
三位 竹敬太郎(新) 四位 大谷太(新)  
第三十三回選抜大会  
ゲートボール大会  
(五月三十日・信濃川親水緑地公園)  
優勝 横川派Aチーム 二位 水田チーム  
三位 矢代田Bチーム  
第十八回新潟県少年少女空手道選手権大会  
(六月十六日・五泉市総合体育館)  
〔組手の部〕  
三位 加藤麻美子(新) 四位 三原孝二  
二位 井本芽衣(白根市四年女子)  
◎井本さんは、少年少女全国大会出場決定

### 分館催し物案内

◎新保分館史跡めぐり  
日時 七月二十八日(日)  
行先 三川村「日本一の将軍杉」他

岡村・浦井・高野・川村 いざ、全国高校総体へ出場!!!  
平成十四年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が、八月二日から茨城県内で開催されます。その大会に当町より次の四名の選手が出場します。県代表選手として優秀な成績をおさめられますように、心からご健闘をお祈りいたします。

- |  |   |  |  |
|--|---|--|--|
| 種目 剣道女子団体<br>学校 新潟明訓高校・三年  | 種目 柔道男子個人60kg級<br>学校 新潟第一高校・三年  | 種目 バドミントン団体戦<br>学校 新潟青陵高校・二年   | 種目 バドミントン団体戦<br>学校 新潟青陵高校・三年   |
| <br>浦井華子さん<br>(中央町5) | <br>岡村和浩さん<br>(松ヶ丘1) | <br>川村朋子さん<br>(若葉町3) | <br>高野孝子さん<br>(蔵町3) |

# おらが地区の行事紹介

## 馬と人情をつなぐ観音様(旧渡場町)

六月十五日、大川前(旧渡場町)で毎年恒例の馬頭観音のお祭りがあり、茂林寺の住職からお経をあげてもらい、周辺住民が大雨の中、傘をさしながらお参りをしました。

六月十五日、大川前(旧渡場町)で毎年恒例の馬頭観音のお祭りがあり、茂林寺の住職からお経をあげてもらい、周辺住民が大雨の中、傘をさしながらお参りをしました。



今も馬の衰れを弔う、人のまごころ

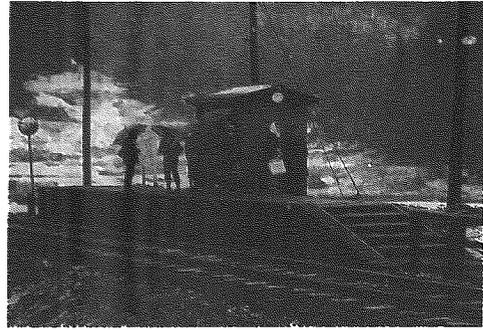
馬頭観音がある旧渡場町は、昔は橋が無く新潟なみに長岡との船駅として栄えた場所であり、また会津方面との直線点でもあり渡船した際、潮れ死んだ馬も多くいたそうです。また小須戸町ではかつて馬市

## 第五十七回 県展入選作品の紹介(1)

### 「風をあつめて」



坂井清龍(彰)さん(書道)  
自分の書をもっと、前衛書道に挑戦、認めて頂き喜んで居ります。

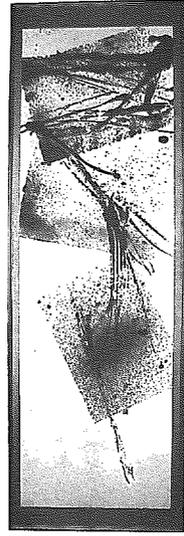


### 「山の駅」奨励賞



風間源一郎さん(写真)

この作品は蒲原鉄道の最後の日を撮ったものです。最後の電車には華やかな装飾が施してあり、カメラを向ける気にはなれませんでした。そしてこの山間の小さな駅で最後の電車に名残を惜しむ地元の方たちの姿を見つけたのです。普段は人気がない駅でした。私はなんとも言えない物寂しさを感じてシャッターを切りました。



### ふれあい電話相談

教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。

八月の相談日  
九日(金)・二十三日(金)  
三十日(金)

受付時間  
午後一時～五時

電話番号  
三八三三三〇〇

◎お名前、言わなくてもいいです。  
◎秘密は、固く守ります。

### 中学校プール 町民一般開放のお知らせ

七月二十一日(日)から八月十日(土)まで

☆開放期間  
七月二十一日(日)から八月十日(土)まで

☆曜日と時間  
●月曜日から土曜日  
午後五時三十分～七時  
●日曜日  
午前十時～十一時三十分  
午後一時三十分～五時

☆利用上の注意  
一、小学生以下は保護者同伴。  
二、中学生以下は必ず責任の持てる成人が同伴してください。  
三、飲食・喫煙は禁止です。  
四、疾病のある人は遊泳できません。  
五、その他、詳細については、プールの掲示物や係員の指示に従ってください。

六、天候や水温等の関係で中止する場合があります。  
主催 教育委員会

### 環境衛生講座「施設見学」

日時 八月三日(土)午前九時に公民館前集合、出発

見学先 新潟市資源再生センター

対象 全町民(小・中学生でも可)

定員 二十八名(先着順)

参加費 無料(マイクロスコープを利用)

申込 七月二十六日(金)までに公民館へ ☎38-2234

### 新津地域振興事務所からのお知らせ

新津地域振興事務所をはじめ県の地域機関が共同して、平成十三年度から引続いて「地域振興計画(案)」を作成しました。

つきましては、この計画概要についての意見交換を左記のとおり実施しますので、お気軽にご参加ください。(準備の都合上、事前に新津地域振興事務所又は役場まで連絡ください)

日時 七月三十一日(水)午後二時

会場 中央公民館二階和室

連絡先 新津地域振興事務所地域振興課 ☎24-7141  
小須戸町役場総務課 ☎38-3111

### 学校プールの安全確保のために

いよいよ学校のプール利用の季節がやってきました。各学校ではプールの清潔さを保つために、日ごろから注意して、衛生的で安全なプール利用を楽しいための努力をしていますが、昨年は残念ながら夜間侵入者や不純物の投げ入れ等の跡があり、大変迷惑しました。

今年からは、夜間や休日等において、学校プールの附近には立ち入らないように、町民の皆さんからの格段のご協力をおねがいいたします。

小須戸町教育委員会

### 文芸欄

一湾にこもる潮騒夏の月 間野良遊  
手を打って鯉を集める夕薄暮 内山越楼  
句  
絵姿の唐人お吉夏柳 馬場綾子  
飛行雲ぐんぐん伸びる町薄暮 田中美根子  
消防署朝の点検夏つばめ 丸山虚秋  
俳  
風青し山頂行の朝のバス 藤井れい  
青嵐広げしままの旅ガイド 高橋みどり  
青嵐鉢の水やり定まらぬ 須藤恵美子  
國上山借景にして庭薄暮 長井武雄  
柳  
口答え増えて娘は脱皮する 増井都留  
徐々に数増やし野望の謀り事 高橋ただし  
川(題) 娘が嫁ぐ日に日に増える父の酒 保科志枝  
罪意識かすみの中で増える事故 藤井春江

「今、子どもたちは」(70)

### 鹿にえさをあげたよ

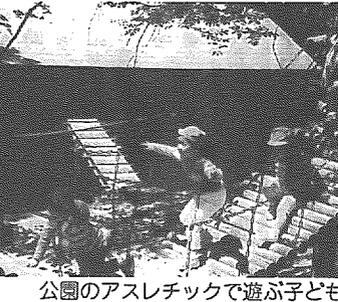
小須戸保育園

春の遠足で、新緑がまぶしい秋葉山公園をゆつくり散策してきました。

日ごろ徒歩通園なので、幼稚園バスに乗ったことのない園児は、きょうはお友だちと一緒にバスに乗れるとあってバスの来るのが待ち遠しい様子でした。

お昼のお弁当が気になるのか、登園するやいなや玄関にどっかり腰をおろし、リュックの中味の点検を始めた三歳児がいました。しかもおにぎりの包み紙まで開いて確認しようやく安心していました。

この日は快晴に恵まれ、ゆるい坂道を少し歩いただけで汗ばむほどでしたが、鹿にえさを与えたり孔雀や猿などの



公園のアスレチックで遊ぶ子どもたち

### ◎生花クラブ

初心者、大歓迎です。  
日時 毎月第4水曜日  
午後1時半～3時半

### ◎生花クラブ

会場 中央公民館二階学習室  
会費 月600円(花材費は実費)  
問合せ先 ☎38-3260内山まで

### ◎喧嘩太鼓保存会

気軽に皆さんの参加を、お待ちしております。  
日時 毎週水曜日 午後7時～9時30分  
会場 町民体育館(内履きが必要)

### ◎喧嘩太鼓保存会

対象 小学4年生から大人まで  
会費 年間6,000円(月500円)  
ただし児童、生徒は無料。  
問合せ先 砂井春一まで ☎38-4001